相談から解決までの流れ

相談者

↓

相談窓口

電話、メール、手紙などでハラスメント相談窓口にアポイントを取りましょう。匿名での相談も可能です。相談内容や希望により、相談員を案内します。

↓

相談員との面談

相談員と面談してアドバイスを受け、解決策を探るか、ハラスメントの申立てを行うかを検討します。

- 自分で解決
- ハラスメントの申立て

↓

ハラスメント等人権防止委員会

通知	調整	調査
匿名のまま、相手にハラスメントの相談があったことを伝え、問題の解決を図ります。	当事者双方の主張を、公平な立場で調整し、問題の解決を図ります。	調査委員会を設置し、事実関係の公正な調査を行います。

↓

問題の改善・解決へ

被害者への措置	加害者への措置
必要な修学環境、就業環境の回復など	再発防止の改善指導・被害者への謝罪など

ハラスメント相談 Q & A

ハラスメントを受けているかも……

記録をつけましょう（いつ、どこで、誰から、何をされたか、その時近くにいた人 など）。
一人で悩まず、友人や相談員に相談しましょう。

相談員はどなたですか？

各学科や大学院に14名います。詳しくはポータルサイトや相談窓口にご確認ください。

相談したら単位や進級に影響するのでは……

プライバシーは保護され、相談したことによる二次被害からも守ります。

ハラスメント相談窓口

保健センター
TEL：047-371-2548
Mail：hoken@wayo.ac.jp

各学科の相談員はポータルサイトを確認してください。
相談者のプライバシーと相談したことによる二次的被害の防止に努めます。

STOP!
CAMPUS HARASSMENT

ハラスメント防止に向けて

和洋女子大学・和洋女子大学大学院は、ここに集う学生、教職員、保護者、受験生の尊厳を尊び、その人権を守ります。

和洋女子大学
和洋女子大学大学院

ハラスメントとは？ ▶▶▶

ハラスメントとは、相手の意に反する不適切な言動や行動を行うことにより、身体的・精神的な苦痛を与えたり、個人の尊厳もしくは人権を侵害する行為です。

代表的なハラスメント

パワーハラスメント

職務上の地位や人間関係など、職場の優位性を背景に、業務の適正な範囲を超えて、精神的・身体的な苦痛を与えること、または職場環境を悪化させること。

- 必要以上に注意される
- みんなの前で人格や言動を否定される
- プライベートなことに立ち入ってくる

セクシュアルハラスメント

相手の意に反する性的な言動などにより不快感や不利益を与え、修学、教育、研究、就労の環境を悪化させること。

- 不快な性的言動をする
- 不必要に接近したり、身体に接触する
- しつこく飲食やデートに誘う

アカデミックハラスメント

教育・研究の場において、教育・研究上の優越的な地位にある者が行う不適切な言動・指導、待遇のこと。

- 正当な理由なく、教育指導を行わない
- 正当な理由なく、必要な文献・図書、資料、機械類の使用を制限して研究活動を妨げる
- 適正な指導範囲を超えて、大声で叱責したり、人格を否定する発言をしたりする

その他のハラスメント

モラルハラスメント、ソーシャルハラスメント、アルコールハラスメント、ジェンダーハラスメント、マタニティハラスメントなど。

ハラスメントは時代やコミュニケーションツールなどにより変わります。以前は許容されていた言動も、現在はハラスメントに該当するケースもあります。
常に情報をアップデートしましょう。

ハラスメントのないキャンパスライフのために

- お互いの人格を尊重しましょう
- 相手のプライバシーに必要以上に踏み込まないようにしましょう
- 自分の言動に対する相手の表情や声の調子にも気を配りましょう
- 相手が嫌がっていることが分かったら、同じ言動は繰り返さないようにしましょう

ハラスメントかなと思ったら……

- 一人で悩まないで、周囲の人に相談しましょう
- 勇気を出してNO！と意思表示をしましょう
- 何があったのか記録をつけましょう
- 大学の相談窓口、相談員に相談しましょう

友人がハラスメントを受けていたら……

- 事実を正しく認識し、励まし、共に考え、対策をたてましょう
- 相談窓口、相談員に連絡するよう、勧めましょう
  必要なら同行しましょう
- 事実関係について、証人になってあげましょう